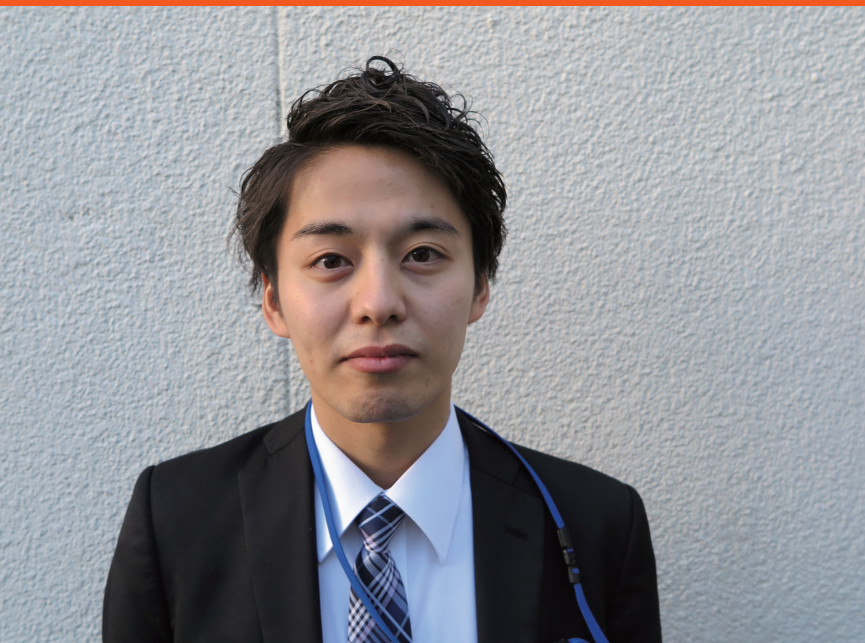




経験を積み重ね、 人間性を高める職場です

脇坂 公洋 Wakisaka Kimihiro

税務職員

平成27年採用

静岡税務署 徴収部門

Q. 現在の仕事内容は？

私は徴収部門に所属しています。滞納整理の現場では、必要に応じて差押えや搜索といった厳正な処分も行うため、最初は戸惑う場面も多かったですが、上司から、「適正・公平な賦課徴収を行うことが税務職員の仕事であり、税金を納付して初めて適正・公平な賦課徴収が実現する。」と言われたことで、改めて自分の職責を認識することができました。



Q. 仕事のやりがい、魅力は？

どのように滞納処分や分納相談を行うかを上司や先輩とともに検討し、検討した内容に則して滞納処分を行った結果、国税が完納となったときに大きな達成感を感じています。滞納税額と滞納件数を少しでも減らすことが仕事のやりがいとなり、仕事に対する意欲が増加します。

多種多様な業種の納税者と対峙していくためには、正義感と自己研さんが欠かせない職場です。経験を重ねるごとに幅広い知識が身に付き、対人スキルや人間性も高めていくことができると思います。



Q. 今後の目標は？

名古屋国税局徴収部機動課に所属することを目標としています。現在の知識では上司や先輩には及びませんが、日々、向上心をもって徴収事務や自己研さんに努めています。そして、私が上司や先輩から教わったように、今後採用される後輩に対して、自身が経験したことなど、できるだけ多く教えていきたいと思っています。



メッセージ Message

税務職員の業務は、国の財政を支える税金の適正・公平な賦課徴収を目的としています。やりがいや達成感は大いですが、一方で、責任感や使命感を強く持ち続けなければなりません。税務の職場は、そのような高い理念をもった職員で組織されています。その一員となって仕事をしたいと思う方は、ぜひ受験をしてみてください。